

送付書

各支店 配電部 運営・資材グループ長 殿
(写) 教育センター 配電研修グループ長
〃 (株)トーエネックサービス 配電部長 殿

配電統括部
運営・資材グループ長 田中

下記のとおり送付しますので、関係者への周知をお願いします。

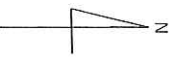
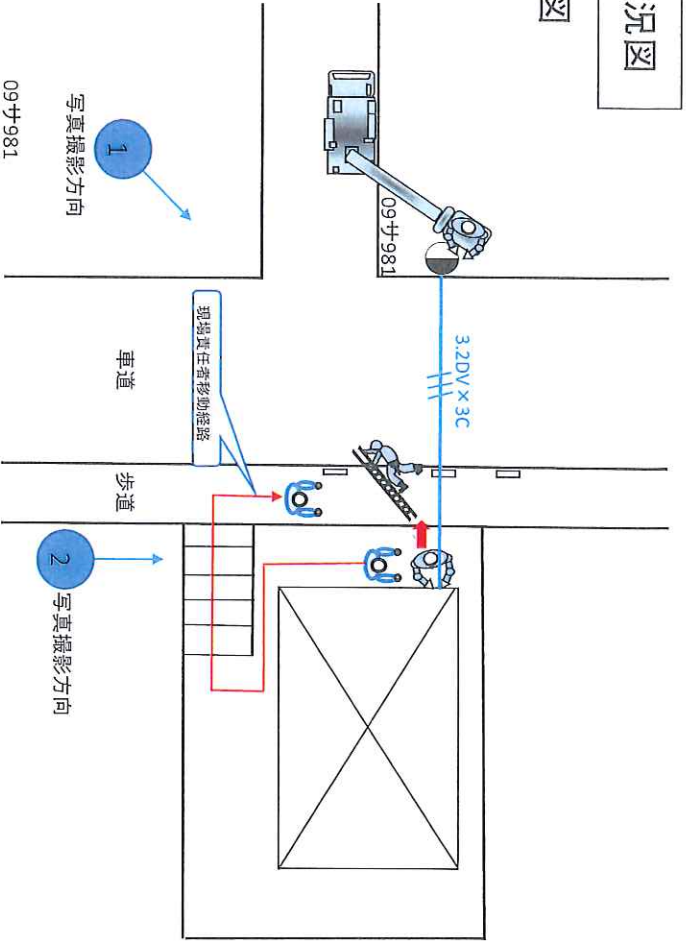
記

件 名	作業災害報告書（名古屋支店 瀬戸営業所）の送付について
概 要	<p>平成 30 年 12 月 5 日（水）名古屋支店 瀬戸営業所において、引込線撤去工事（全撤）の作業中、支持点側で一連梯子により作業していた被災者が、道路へ電線を降ろす際に下部で支えていた現場責任者が梯子から離れたため、バランスを崩して地上約 4.0m の位置から墜落するという作業災害が発生した。（詳細は、作業災害報告書のとおり）</p> <p>本事象の問題点は、以下の 2 点である。</p> <ul style="list-style-type: none">➤ 現場責任者は、被災者に対して声掛けをせずに梯子から離れた。➤ 被災者は、自身の作業に対するリスクを排除していなかった。 <p>昨今の事故・災害の原因を追究するとコミュニケーション不足が顕著に伺える。昨年度から配電部門が目指す強い組織づくりとして、気づいたことを自分の言葉で伝え、相手を守る取組みを展開しているが道半ばであると言わざるを得ない。</p> <p>営業所管理職は、何でも言い合える職場環境をどのようにしたら作れるのか、今一度、営業所として考え直していただきたい。</p> <p>また、技術者の皆さんは、作業することで生じるリスクを考え、回避するためにどうすればよいかを考えていただきたい。</p>
送付書類	「作業災害報告書（名古屋支店 瀬戸営業所）」、「現場状況図」

以 上
(扱い：山添)

現場状況図

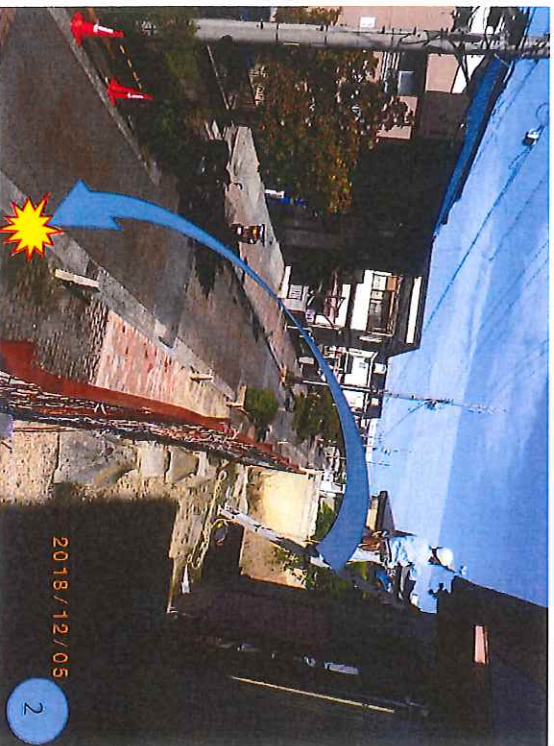
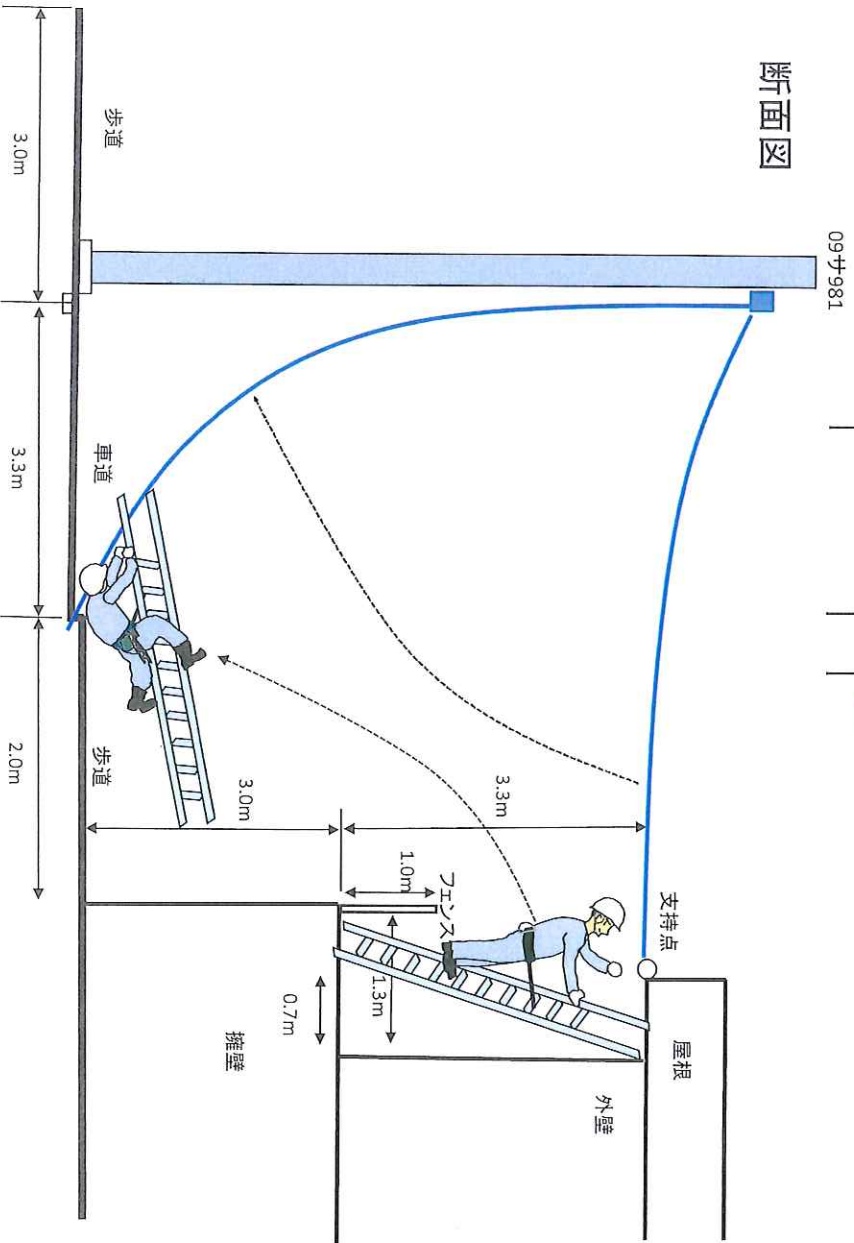
平面図



別紙



断面図



2018/12/05

作業災害速報〔第一報〕

報告月日 平成30年12月5日 水曜日

災害発生日時	平成30年12月05日 水曜日 11時10分頃	天候：晴
災害発生事業場	名古屋支店 瀬戸営業所 配電工事グループ	
部門	配電（架空）	
災害発生場所	名古屋市守山区高島町 地内	
得意先（発注者）	中部電力㈱	
災害の種類	墜落、転落	

災害発生状況 (概要)	<ol style="list-style-type: none"> 現場責任者他2名は、引込線撤去工事（全徹）に従事した。 被災者は、高台にある（地上3.0m）お客さま支持点（地上6.3m）の電線を撤去するため、一連梯子（2.8m）に胴綱を取り付けて、約1.0m昇った。 現場責任者は、一連梯子の下部を支えていた。 現場責任者は被災者が、下ろそうとしていた電線を確認するため、梯子から手を離れた。 被災者は、現場責任者が移動中に梯子のバランスが崩れ、地上約4.0mより梯子ごと被災者が転倒した。
----------------	---

災害関係者情報 1

区分	被災者	部門	配電（架空）
ふりがな			
氏名		性別：男	年齢：26歳
身分・職位・役職名	身分：従業員	職位：一般職	役職名：
協力会社名			
請負形態			
搬送病院名			
負傷の程度 (不明な場合は 負傷の状況)	骨盤恥骨軽度骨折、右側肋骨3本骨折（他に数本ひび）、肺挫傷		

